

令和6年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部		小学部		学 年	3年	
教科等名		社会性の学習		グループ名	5組	
ねらい		・教員や友達と関わりながら、一緒に活動できる。 ・簡単なルール、勝敗を知り、気持ちを整えて友達と活動する。 ・役割活動を通して、教員や友達からの働きかけを受け入れる。 ・順番やルールを受け入れ、教員や友達と遊ぶ。				
担当教員		○立山 史織 小林 幹太				
年間授業時数		70				
使用教科書						
月	単元(題材)名	指導時数	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫
通 年	道具を使ってやってみよう	通年 30		ソーシャルスキルに関する こと 「身近な道具や用具の使用」「役割活動」 ・身近な道具の扱いを知る ・机運び、箒、ちりとり、雑巾がけ など	・身近な道具の名前を知り、使う。 ・身近な道具や用具の使い方に慣れる。 ・必要な道具や用具が分かり、安全に使用できる。 ・手順を覚え、自主的に取り組む。	・スケジュールを提示し、見通しをもたせる。 ・活動前に道具の説明をする。
4	友達のことを知ろう	2	○	対人関係に関すること 「他者理解」「人とのやりとり」 ・好きなこと発表 ・関わり遊び ・やり取り遊び など	・自分と他者の似ているところや違いに気付く。 ・他者の顔、名前、性別が分かる。 ・友達が好きな遊びを一緒に行うことができる。	・写真入りの順番表を用意する。 ・児童が興味をもちやすい題材を用いる。
5 6 7	友達と一緒にやってみよう	10	○	対人関係に関すること 「人との行動の共有」「役割の理解と行動」 ソーシャルスキルに関する こと 「役割活動」 ・手遊び ・模倣遊び ・集団遊び(ボウリングなど) ・外遊び など	・教員や友達と、ペアや複数名で活動できる。 ・場面に合った言葉を使うことができる。 ・交代や順番を理解して活動ができる。 ・分担された役割を理解して活動ができる。 ・ゲームの準備や片付けができる。	・ルールや順番、役割を視覚的に分かりやすく提示する。 ・場面に合った言葉を使うよう、リマインダーを用意する。 ・児童間の関わりには、教員が介入しながら学習を進める。
9 10 11	順番を守ってやってみよう	12	○	ソーシャルスキルに関する こと 「役割活動」「ご用活動」 「順番の理解」「活動の切り替え」 ・関わり遊び ・勝ち負けのあるゲーム ・場に合った言葉(「お願いします」「頑張れ」など) ・外遊び など	・交代や順番を理解して活動ができる。 ・次の人に「どうぞ」など声を掛けることができる。 ・負けても泣かない、怒らないことを覚える。 ・場面に合った言葉を使うことができる。	・ルールや順番、役割を視覚的に分かりやすく提示する。
12 1	ルールを守ろう	8	○	対人関係に関すること 「期待に応じた行動」「場に応じた行動」 ・関わり遊び ・ルールのある遊び ・簡単な勝敗のある遊び ・外遊び など	・簡単なルールを理解して遊ぶことができる。 ・負けても泣かない、怒らないことを覚える。 ・外遊びは、約束を守って安全に遊ぶことができる。	・ルールや順番を視覚的に分かりやすく提示する。
2 3	買い物をしてみよう	8	○	ソーシャルスキルに関する こと 「役割活動」「ご用活動」 「買い物の手順」「金銭の支払い」 ・やり取り遊び ・買い物の手順 ・お金のやり取り など	・1～500円までの硬貨を知り、指定された金額を支払うことができる。 ・指定された品物を選び、レジに運ぶことができる。 ・お釣りとレシートを財布に入れることができる。 ・品物をエコバックへ入れることができる。	・ルールや順番、役割を視覚的に分かりやすく提示する。

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。